

立命館大学歴史都市防災研究所

【所長：大窪 健之(おおくぼ たけゆき)氏・立命館大学教授】

プロフィール

立命館大学歴史都市防災研究所は、「歴史都市を守る『文化遺産防災学』推進拠点」などのプロジェクトを支援すると共に、ユネスコ等の国際機関とも連携して、世界の文化遺産を災害から保全するための研究・教育拠点の形成を目指している機関である。

また、本研究所の目的は文化遺産を有する歴史都市を災害から保全し、それを後世に継承するための学理と技術を確立することである。



所長 大窪 健之 氏

功績概要

立命館大学歴史都市防災研究所は、2007年から、小学生が保護者や家族、地域住民、教員らと一緒に地域の安全安心について調べ、マップを作成することで地域の安全安心に対して関心を持っていただくことを目的として、「地域の安全安心マップコンテスト」を毎年開催している。このことは、地域における地理・地図教育の発展に大きく貢献している。

「地域の安全安心マップコンテスト」紹介



「第6回地域の安全安心マップコンテスト」表彰式、展示の様子



「第7回地域の安全安心マップコンテスト」のチラシ

ホームページを活用した広報活動